

令和3年3月15日

魚沼市議会議長 遠藤 徳 一 様

総務文教委員会

委員長 本 田 篤

総務文教委員会調査報告書

本委員会は、所管事務について下記のとおり調査したので、魚沼市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事件名 (1) 各種計画のパブリックコメントの結果について
(2) 魚沼市食でつながる元気なまちづくり推進計画後期5か年の重点的な取組について
(3) 旧須原中学校寄宿舎跡地の土壌汚染に係る経過について
(4) その他
- 2 調査の経過 3月15日に委員会を開催し、上記事件について調査を行った。
各種計画のパブリックコメントの結果については、第二次魚沼市総合計画後期基本計画、魚沼市国土強靱化地域計画及び第4次魚沼市男女共同参画推進計画に対するパブリックコメントや総務文教委員会、総合計画審議会からの意見の内容と市の考え方等について報告を受け、質疑を行った。
また、魚沼市食でつながる元気なまちづくり推進計画後期5か年の重点的な取組について、執行部の報告を受け、質疑を行った。
旧須原中学校寄宿舎跡地の土壌汚染に係る経過については、執行部の報告を受け、質疑を行った。

総務文教委員会会議録

1 調査事件

- (1) 各種計画のパブリックコメントの結果について
- (2) 魚沼市食でつながる元気なまちづくり推進計画後期5か年の重点的な取組について
- (3) 旧須原中学校寄宿舎跡地の土壌汚染に係る経過について
- (4) その他

2 日 時 令和3年3月15日 午前9時

3 場 所 本庁舎3階 委員会室

4 出席委員 星野みゆき、大桃 聡、大平恭児、志田 貢、大平栄治、渡辺一美、
本田 篤、(遠藤徳一)

5 欠席委員 なし

6 説明員 森山総務政策部長、大塚総務政策部副部長、五十嵐企画政策課長

7 書 記 佐藤議会事務局長、磯部議会事務局次長

8 経 過

開 会 (8:56)

本田委員長 定足数に達しておりますので、ただいまから総務文教委員会を開会いたします。

(1) 各種計画のパブリックコメントの結果について

本田委員長 日程第1、各種計画のパブリックコメントの結果についてを議題といたします。
資料が提出されておりますので、執行部から説明をお願いいたします。

森山総務政策部長 本件につきましては3件ございまして、第二次魚沼市総合計画後期基本計画(案)、魚沼市国土強靱化地域計画(案)、第4次魚沼市男女共同参画推進計画(案)の3件につきましてパブリックコメントを実施いたしました。その結果が出まして、先日の庁議においてその結果を報告し、また修正点等をそこで協議もさせていただいております。結果等につきまして、一部この計画案の変更の部分も今現在案として出ておりますが、そういうところも含めて報告、説明を企画政策課長よりいたします。

五十嵐企画政策課長 (資料「第二次魚沼市総合計画後期基本計画(案)パブリックコメントの結果とその反映状況」「魚沼市国土強靱化地域計画(案)パブリックコメントの結果とその反映状況」「第4次魚沼市男女共同参画推進計画(案)パブリックコメントの結果

とその反映状況」「ごみの減量化とリサイクルの推進」「第二次魚沼市総合計画後期基本計画（案）について（答申）」により説明）

現在、この3計画につきまして事務局のほうで字句の最終確認を行っております。そこで表現の仕方を若干修正させていただく部分もありますけれども、方針の変更はすることはできませんので、ご了解をいただきたいと思います。計画の決定につきましては、今日この委員会で説明した以降、市長決裁を受け、計画策定としたいと考えております。資料の説明は以上です。

本田委員長 それでは、質疑を受けたいと思います。皆さんのほうで質疑ございますでしょうか。

渡辺委員 今ほど追加の資料をいただきまして、総合計画審議会のほうから付帯意見ということであります。ざっと見させていただきましたが、一番最後の5のところなんですが、「施策の実施状況を『見える化』するとともに、各施策の目標達成に向けて着実に事業を遂行し、市民に分かりやすい評価と進捗管理を推進されたい」となっております。ここについて今答申が出たばかりですので、どのように考えているということは、今のところまだはっきりとはないと思いますけれども、何かしら方策が決まりましたら、ぜひこれについての具体策を示していただければと思いますが、いかがでしょうか。

五十嵐企画政策課長 これにつきましては、実施計画でというお話になるんですけども、それぞれ予算を計上しまして、各事業でこの施策の目標に向かって取り組んで行くわけですけども、その年度ごとで何をやったかということが分かりやすく示せるようなことを、まずは今の段階では考えております。

渡辺委員 市民に分かりやすくということは、とりもなおさず議会にしっかりと報告していくということだと思いますので、そういったスケジュールがしっかりと入っていくような計画を立てていただけたらと思います。

本田委員長 ほかにございますでしょうか。（なし）本件については以上といたします。

（２）魚沼市食でつながる元気なまちづくり推進計画後期5か年の重点的な取組について

本田委員長 日程第2、魚沼市食でつながる元気なまちづくり推進計画後期5か年の重点的な取組についてを議題といたします。資料が提出されておりますので、執行部から説明をお願いいたします。

森山総務政策部長 魚沼市食でつながる元気なまちづくり推進計画、いわゆる食まちうおぬまでございます。10年間の計画のうち前期5年間が経過をするということで、中間評価を行いながら、今後5年間の計画策定に向けて取り組んでまいりました。その結果が本日資料を出させていただいたものでございますが、企画政策課長より説明させます。

五十嵐企画政策課長 （資料「魚沼市食でつながる元気なまちづくり推進計画書中間評価報告書（案）」「魚沼市食でつながる元気なまちづくり推進計画後期5か年の重点的な取組（案）」により説明）

本田委員長 これから質疑を受けたいと思います。質疑ございますでしょうか。（なし）質疑を終結いたします。本件も5か年の重点的な取組に沿って推進されるものと考えます。先ほどと同じように、必要に事業の経過により必要に応じて調査をしていきたいと思いま

すので、よろしくお願いいたします。本件につきましては以上といたします。

（３）旧須原中学校寄宿舎跡地の土壌汚染に係る経過について

本田委員長　日程第３、旧須原中学校寄宿舎跡地の土壌汚染に係る経過についてを議題といたします。この件について、執行部から説明をお願いいたします。

大塚総務政策部副部長　旧須原中学校寄宿舎跡地の土壌汚染に係る経過についてご報告申し上げます。これまで、またたびの家建設現場で発生した油混じり土の処理につきまして、市が処理すべきとして、12月議会で廃棄物の処分委託料に1,500万円、除去工事費に2,500万円、合計4,000万円の補正を行い準備を進めていたところでありました。その後の土壌の分析結果の精査ですとか、総務文教委員会での審議、調査などを経まして、結果として廃棄物ではなく通常の土砂として処理できるとして、その油混じり土の処分は市が行う必要がなくなったものであります。しかしながら、これまで市との協議で廃棄物として処分するものとして実施したことや、現場を止めることで生じた現場保全ですとか資材の保管等、当初の施設工事の予定外の経費につきまして魚沼更生福祉会と協議を行って、市が負担する方向で、本議会の最終日で既決予算の4,000万円を落とし、かかる経費を別途計上する予算補正を行う段取りをしてきたところでありました。しかしながら、最終的に金額等の確認を行っていたところ、まだ確定できない部分もあり、今一度精査が必要と考えてまして、最終日の補正には計上せず、4,000万円を減額する補正のみを提案したいと考えております。魚沼更生福祉会とは今後も協議はしていきますけれど、また現場の工事は再開していただく予定としているところでありました。以上、報告させていただきました。

本田委員長　説明が終わりましたので、これから質疑を行います。質疑の中では考え方とか経緯等についての方向でお願いしたいと思っています。工夫して質疑をお願いしたいと思います。

渡辺委員　今ほど補正のほうでは4,000万円の減額の補正のみということで、いまだ精査が必要であり、これについては別途ということになるということなんですけれども、この精査が必要であるということについては、全て終わらないとなかなか金額が確定しないということで精査が必要ということでありましょくか。その辺りの理由のお聞かせください。

大塚総務政策部副部長　そういった部分もありますし、双方考え方のすり合わせ等も含めてということになっております。

大平（栄）委員　いろいろと質問いたしますが、それでは、またたびの家本体工事の設計をするためには、地耐力を調べて基礎構造を決めなければならない。ボーリング、貫入試験をしていると思うが、何か所調査しているのか、その時点では油は出ていなかったのか、分かったら教えていただきたいと思います。

大塚総務政策部副部長　申し訳ありませんが、工事につきましては承知しておりません。

大平（栄）委員　後で出していただきたいと思います。次に、伊米ヶ崎建設が油を発見したとする10月29日以前に、建物基礎の地業として現場くい打ち工事をしている。何本穴を掘ったのか。その時、掘削土から油は出たのか、出なかったのか、分かったら教えていただきたいと思います。

大塚総務政策部副部長　くいを何本打ったかということにつきましては、承知しておりませ

ん。また、油が混じった土が出てきたということにつきましては、くい打ちの工事が終わった後でのこちらへの報告となっております。

本田委員長　大平栄治委員に申し上げますけども、工事の内容につきましては、多分大塚副部長のほうも承知していないところもあるかと思います。工事につきましては、今現在進行形でありますので、もしよければ次の委員会のときに担当者呼んでやっていきたいと思っておりますけども、いかがでしょうか。

大平（栄）委員　これを聞いておくから、次に出してもらいたいから言うんです。これが分からなくて、これ中止したなんてわけにいかないから。

（何事か呼ぶ者あり）

本田委員長　改めまして、大平栄治委員。

大平（栄）委員　10月30日に管財課が現地に行っている。その時、魚沼更生福祉会から市の管財課に対し、土地の管理責任を問うよう話があったのか。

大塚総務政策部副部長　本日、そこら辺の資料を持ってきておりませんので、精査したうえで返答させていただきたいと思っております。

大平（栄）委員　これが分からんで今日の委員会になりません。

（何事か呼ぶ者あり）

大平（栄）委員　民間工事の中止決定を魚沼市はどういう形で関与しているのか。魚沼市側から中止するように言ったのか。魚沼更生福祉会が独自の判断で中止を決め、魚沼市側に伝えられたものか。中止決定の責任者は誰なのか。お伺いいたします。

大塚総務政策部副部長　市と発注者である魚沼更生福祉会と受注者である請負業者の3者で協議をした上で、中止を決定したのは当然発注者の魚沼更生福祉会ということになります。

本田委員長　大平栄治委員。もし、でありましたら、私のほうで宿題とさせていただきたいと思っております。きちんと対応いたします。

大平（栄）委員　ここでこの問題が解決というか、話聞かなかったら、この問題をこんなところに提案してくるんじゃないです。全く市が関わってはならん問題だった。結論からいくと、魚沼市が逆に魚沼更生福祉会から金もらわねばならんことになるんです。大体魚沼市が関わったことが問題なんであって、それが分からなかったら今日の委員会なんてのは、全くあってはならない問題。逆に魚沼市が魚沼更生福祉会にこういうことがあったら請求しねえばならん問題です。だから今日の委員会なんて…

（何事か呼ぶ者あり）

大平（栄）委員　工事中止決定後も伊米ヶ崎建設は基礎部分の掘削工事を継続しています。土砂の掘削、袋詰め、搬出を12月10日まで続けている。危険防止のために碎石埋め戻しを実施しているようであるが、これは地業の一部ではないか。この作業も11月21日まで継続している。工事は中止していないと断定されると思うが、中止してやってから、ずっとやっています。このことについてどう思いますか。

大塚総務政策部副部長　油混じり土対応のための工事であり、本体工事とは別の部分で実施したものと認識しております。

大平（栄）委員　10月29日に伊米ヶ崎建設が重油があったと言っているが、土壌分析も油の種類は分かっていない。誰が言ったのか。このことについてお伺いいたします。

大塚総務政策部副部長　これまでの土地の利用履歴等を鑑みて、総合的に判断したものであります。

大平（栄）委員　誰が言ったのかというのが一番大事だから。

大塚総務政策部副部長　それにつきましては、土地の利用履歴から判断ということで、市のほうで重油ではないかという話はさせていただきました。

大平（栄）委員　こう見ると、どうも総務政策部副部長が判断したように見受けられるから、それでよろしいでしょうか。

大塚総務政策部副部長　最終的にその部署の責任者として、最終的な部分につきましては私というふうになるかと思えます。

大平（栄）委員　か、じゃなくて、誰がしたのかということだ。か、じゃなくて、自分ではっきり言ってください。

大塚総務政策部副部長　そこにつきましては、最終的には私というふうに考えております。

大平（栄）委員　伊米ヶ崎建設、魚沼市二方の調査結果でも、油分が含有質量当たりが1万分の1以下で、計測不能レベルであることが分かっています。魚沼更生福祉会からの市に市有地の管理責任を問われる問題ではない。市に瑕疵担保のないのに、魚沼更生福祉会が補償料を請求するようだが、市が反対に違約金を請求しなければならないと思いますが、その点どう思いますか。

大塚総務政策部副部長　市のほうから魚沼更生福祉会に対して何らかの請求をするという考えはありません。

大平（栄）委員　これは、副部長が関わった問題だから、市が逆に魚沼更生福祉会に請求しねえばならないことです。役場の職員、議会もいろいろあったでしょう。それと、市に管理上の責任が分かった後になっても、市の職員はばたばたして、誰が指示してるのか、職員を向かわせているのか、必要ないと思いますが、誰が指示しているのかということ。それと、その前に、一番最初にどういうことで課長が動き出したのか、その指示書かなんかあったら後から委員会に出してもらいたいと思います。

大塚総務政策部副部長　また、それらにつきましては精査をした上で対応したいと思います。

大平（栄）委員　これは、1万分の1以下ということ、分析結果をどういうふうに捉えていますか。

本田委員長　これにつきましても、次回でよろしいですか。今、大塚副部長のほう資料を持っていないと思いますし。

渡辺委員　議事進行で、分からない中でなかなか先に進まないと思いますので、ぜひ委員長のほうで今のことを、資料なり精査していただけるように、執行部のほうに申し入れていただき、次回にこのことはまた改めてということにしていいただければと思いますが、いかがでしょうか。

本田委員長　大平栄治委員、いかがでしょうか。渡辺委員からそのような話がありましたけども。

大平（栄）委員　もう、この委員会はやる必要ないと私はないと思って、やる必要というよりも、こんなことがわからないで委員会なんかしてることはないです。だから、逆に市のほうからどういう請求を魚沼更生福祉会にするかの、これは問題です。それもはっきりしたうえでやってください。無駄な委員会をやらないように。

本田委員長　本日、無駄な委員会というご指摘ございましたけども、ほかの案件もありましたので、今日は委員会を開かせていただきました。あとはまた本会議等でもありますので、そちらのほうで発言をお願いしたいと思います。本件は以上でよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）ご協力ありがとうございます。

（４）その他

本田委員長　日程第４、その他を議題とします。

執行部から報告等がありますか。

森山総務政策部長　ありません。

本田委員長　委員の皆さんから執行部に対し何かありますか。（なし）ないので、本日の日程は全て終了しました。本日の会議録の作成につきましては、委員長に一任願います。これで本日の総務文教委員会は閉会いたします。

閉　　会（９：２９）